

我が社の地球温暖化防止実行計画

事業所名 株式会社 明 翫 組

策定年月日 平成 1 5 年 5 月

1. 事業内容（特徴）

土木、建築一式工事の請負及び設計

2. 事務・事業から排出される温室効果ガスの主な要因

（1）本 社

- ・ 暖房に伴うA重油の使用
- ・ 冷暖房、照明、O A 機器等の電気の使用
- ・ 自動車走行によるガソリンの使用

（2）船舶事務所

- ・ 船舶作業に伴うA重油の使用
- ・ 暖房に伴う灯油の使用
- ・ 冷暖房、照明、O A 機器等の電気の使用
- ・ 自動車走行によるガソリンの使用

（3）作業現場

- ・ 冷暖房、照明、O A 機器等の電気の使用
- ・ 建設機械、車両等による燃料の使用
- ・ 自動車走行によるガソリンの使用

3. 温室効果ガスの削減目標（目標年度：平成 1 9 年度、基準年度平成 1 3 年度）

二酸化炭素排出量を 196.34 t から 189.0 t にする。（3.5%削減）

（内訳）

重油使用量	4 %削減
電気使用量	4 %削減
ガソリン、軽油（自動車燃料）使用量	3 %削減
灯油使用量	3 %削減
コピー用紙の使用量	4 %削減
水道使用量	3 %削減

4. 温室効果ガス削減に向けての主な対策

(1) 重油使用量の削減

- ・ 暖房設定温度（22）の徹底
- ・ 船舶における機器設備の点検、補修の徹底

(2) 電気使用量の削減

- ・ 不要室内および休憩時の消灯の励行
- ・ 暖冷房の適温の励行（暖房温度22 冷房温度28）
- ・ エレベーター使用の自粛
- ・ OA機器等の使用時以外の電源 OFF 徹底
- ・ 省エネ型照明器具の導入の検討

(3) ガソリン（自動車燃料）使用量の削減

- ・ アイドリングストップの徹底
- ・ 経済速度走行の徹底
- ・ 低燃費車への切替検討

(4) 灯油使用量の削減

- ・ 暖房設定温度（22）の徹底

(5) コピー用紙使用の削減

- ・ 社内情報のペーパーレス化（社内 LAN、メールの利用）
- ・ 社内文章での裏紙使用、両面コピーの推進

(6) 水道使用量の削減

- ・ 節水の PR に努め、節水器具の導入を検討

(7) 廃棄物の分別化徹底

- ・ 分別徹底のための回収容器の設置
- ・ 建設廃材の分別徹底と再資源化への取り組み推進

5. その他我が社の環境対策

(1) グリーン購入の推進

- ・ 紙類、文具類、照明器具類等

(2) 作業所における取り組み

- ・ 各作業所において燃料使用量、電気使用量の把握に努め、削減のための取り組みを実施する
- ・ 作業所における騒音、振動等の配慮および環境法令の遵守

問い合わせ 株式会社 明翫組 担当 早川 治夫

076 - 242 - 3411 FAX 076 - 242 - 3037

URL <http://www.myogan.co.jp>